

# 一学年だより

No. 18

令和6年 3月 1日  
太宰府市立太宰府西中学校  
文責：江崎 彰泰

## 締めくくりの3月

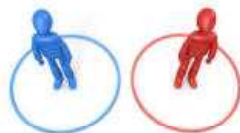
～自分の姿を見つめ、一生懸命な姿で終わろう～

1年生として学校で過ごすのも残り13日となりました。  
この1年間の締めくくりをする時間です。そこで、自分の姿をきちんと振り返ることが大切になります。

自分の姿全体(行動、心の中、人との接し方など)を、上からじっくり眺めてみましょう。これを「俯瞰<sup>ふかん</sup>」するといいます。自分を「外側から客観的に見つめる」ことです。自分の姿を俯瞰すると、日頃見えない自分が見えてきます。さらに、「俯瞰」によって自分の立ち位置(立場)を知ることができます。相手と自分との関係は、立場をわきまえてこそ成り立ちます。立場をわきまえることのできる人は、年齢に関係なく周囲から信頼されます。また、目標に向けて、今の自分がどのあたりに立っているのかを知ることができます。自分の目標に近づいているのか、まだまだ遠いのか、目標と反対の方向に向かっているのか…。

「俯瞰」によって見つけた「成長した自分」「頑張っている自分」「思いやりある自分」を、褒めてあげましょう。「うまくいかない自分」「ダメな自分」「意地悪な自分」は、これから成長するための「課題」です。まずは、あるがままの自分を全部受け入れましょう。そして、うまくいかない理由や原因としっかり向き合ってみましょう。決して相手やまわりだけのせいにせず、自分の中に理由や原因を見つけることが大切です。「課題」はきちんと解決しておかなければ、いつまでも自分を追いかけてきます。特に、「自分さえよければ」と考えて行動すれば、その場は上手く逃げたとしても、別の場面でかたちを変えながら、また同じ「課題」を突きつけてきます。

そして、最後はやっぱり全力を尽くして1年生を終わろうではありませんか。  
「あいさつ」「掃除」「授業」「朝学習」「生活ノートの自学」「委員や係の仕事」「部活動の練習」など、日常生活の目の前の一つ一つの活動にいてねいに、一生懸命取り組みましょう。  
「自分は、一生懸命頑張った」と思える気持ちで1年生最後の3月を作っていきましょう。



## ～ 卒業式に向けて ～

早いものでみなさんの入学からもうすぐ1年が経過します。  
あのとき、期待と不安でいっぱいの方を、3年生の先輩方が優しく迎えてくれました。

体育会や文化発表会などの行事をはじめ、部活動や委員会活動で3年生のお世話になった人がたくさんいると思います。

今回はみなさんがお世話になった先輩方に恩返しをする番です。

1年生は校内の清掃や、教室の飾り付けを担当します。すでに、飾り付けリーダーのみなさんが準備を進めています。「感謝」の気持ちを込めて準備や作業をしましょう。そして、3年生の先輩方に気持ちよく卒業してもらえよう、校内と教室をピカピカにして、心のこもった舞台をつくりあげましょう。



## 職業講話より

「総合的な学習の時間」で中学校卒業後の進路について学習しました。

2/22(木)には、大石勝さん(デザイナー)と江口洋幸さん(内科医師)から、仕事のことや働くことについて様々なお話をいただきました。中学校卒業後は進学するのも就職するのも自由です。どこの学校(職場)に進むのかも自分で決めることになります。

この学習をきっかけに、これから日々の生活の中で「自分の好きなことは?」「自分のやりたいことは?」「どんな人になりたいか?」などをいつも自分に問いかけながら、将来の自分を考えていきましょう。

**大石 勝さん(デザイナー：主にレース業界のヘルメット)**

- 仕事が楽しくてたまらない
- 大切にしている3つのこと
  - ・脳を鍛える
  - ・徳を積む
  - ・感謝の言葉を口にする
- 行動することが大切、「でも」ではなく「こそ」

【質問】「働くときに大切にしていることは何ですか?」

→「『愛』です。お客様や道具や家族など、すべて「愛」が大切だと思います。」



**江口 洋幸さん(えぐち内科医師)**

- ピンチはチャンス
- 治らない病気を治すために研究している

【質問】「患者と接するときに大切にしていることは何ですか?」

→「優しくすることです。不安で来ている患者さんを安心させるためにやさしく接することを心がけています。」



## 人権学習「なんでバイバイするとやか?」

先日の道徳で、「一人一人が安心して生活するためには何が大切か」を考えました。  
皆さんの感想の中から一部を紹介します。

- 「人には、伝えたくてもうまく伝えられない人がいるということが分かった。自分も人を最初の印象だけで決めつけるのではなく、その人の伝えたい気持ちをちゃんと聞くことを大切にしようと思いました。」
- 「一人ひとり違う個性を持っているから、表面的に知るんじゃなくて、内面も知ることによってみんなが安心して生活していけると思った。今まで、特定の人しか話したりしなかったけど、これからいろいろな人に話しかけてみようと思った。」
- 「決して見た目で人を判断せず、しっかりと関わって相手の良いところを見つけられるようにしたい。」



## 保護者のみなさまへ

今年度も残りわずかとなりました。学校では、学習面と生活面での見直しを図り、1年間の締めくくりおよび2年生になる準備を行っていきます。  
ご家庭でもお子さまへの叱咤激励をお願いします。